

令和 6 年度第 4 回倶知安警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和 7 年 3 月 17 日（月）午後 1 時 30 分から午後 3 時 10 分までの間

2 開催場所

倶知安警察署 会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 7 人（定員 8 名）

会 長 飯田 憲司

委 員 高木 智美、岡本 昌宏、首藤 一幸、佐竹 三郎、藤堂 智子、
中野 ゆう子

(2) 警 察 署 10 人

署 長 丹羽 晃

副 署 長 松本 孝志

警務課長 住瀬 登（庶務担当）

会計課長 佐藤 正隆 生安課長 福士 大介 地域課長 小林 幸司

刑事課長 小松 道博 交通課長 加藤 貴公 警備課長 前野 寛人

警務係長

4 協議会内容

(1) 開会

(2) 会長挨拶

(3) 署長挨拶

(4) 業務概況説明（令和 7 年 2 月末）

ア 刑法犯の認知状況

イ 警察安全相談等の受理状況

ウ DV・ストーカー・児童虐待事案の取扱状況

エ 人身交通事故の発生状況

オ 主要な事件検挙（令和 6 年 1 月から 3 月）

(5) 話 題

ア 交通死亡事故、交通安全（交通課長）

イ ニセコひらふ臨時交番概要等説明（地域課長）

(6) 質疑・応答

【委員】

私は医療機関で勤務していますが、先日、ニセコで行われたスノーマシンというイベントの期間中、泥酔したり、トイレで寝込んで起きられなくなってしまうような外国人が沢山病院に運ばれてきたので、取扱いで警察も大変だったのではないかと思います。

【署長】

スノーマシンについては、昨年、長野で行われた時の結果を踏まえた上で、取扱いが増えることを見越し、体制を整えて臨んだのですが、警察としては取扱いは少なかったという印象です。ですが、今、医療の現場での話を聞き、警察では認知していないような案件もあったようなので、来年以降、またニセコでスノーマシンが開催されるのであれば、貴重な情報として参考にさせていただきます。

【委員】

倶知安町樺山 4 1 の 5 にあるサンスポーツランドの交差点に交通事故防止のためのカーブミラーを設置することはできないのでしょうか。

雪山が高く、カーブミラーがなければ左右を確認出来ない場所です。

【署長】

カーブミラーは、警察ではなく道路管理者が設置するものとなりますが、雪山が高くなると、どうしてもみんな車の頭を出して左右を確認せざるを得なくなり、事故に繋がってしまうこともあるので、道路管理者と協議して設置に向けて働きかけていきます。

【委員】

前回の協議会でもお話しした、真狩の農場付近に、バックカントリー客が路上駐車する件ですが、今年も2月10日くらいまで非常に多かったです。

農場内に入り込んでしまう外国人もいたので、思い切って声を掛け、どこのツアー会社を利用しているのかを聞き、教えてもらったツアー会社に直接、「入らないでほしい」と伝え、土地管理者である農協にも看板を掲げてもらったり、柵が壊れた部分から外国人が入り込んでしまうので、直して欲しいとも伝えました。

【地域課長】

真狩の農場の路上駐車の問題についてですが、真狩駐在所等と検討し、管理者、道路管理者と協議して、新たに看板を設置しました。

ですが、路上駐車をしては迷惑だとか、畑に侵入してはいけないことなどはまだまだ浸透していない状態なので、今シーズンの結果を踏まえ、今後こういった指導などが効果的なのか検証して、来年に向けて取り組んでいきたいと考えています。

【委員】

先日、免許更新に際し、オンライン講習をしてみました。

マイナンバーカードを使ってやってみましたが、すごく楽だったので、これからも利用したいと思います。

【署長】

オンライン講習については、私もやってみましたが、自分の空いている時間に、周りを気にすることなく、じっくり見ることが出来ました。

非常に便利なものなので、今後普及していくものだと思います。

【委員】

特殊詐欺が多くなっており、警察の名前を使って電話を掛けてくる手口もあると聞いています。

十分注意しなければならないと思いますが、詐欺ではない本当の電話の可能性もあり、詐欺の電話かそうでないか見分ける方法等はあれば教えてください。

【生安課長】

現在、警察官を騙ったオレオレ詐欺が非常に増えています。相手の電話番号を確認してらい、+から始まる国際電話番号からかかってくるのであれば、警察が国際電話番号を使って電話をかけることはまずないので、ここで見分けられます。

相手方が警察を名乗った場合は、相手の所属と名前を確認して、一旦、電話を切ってください。

その後、ご自身でインターネットを用いて警察署の電話番号を調べ、その警察署に電話をして、電話を掛けてきた警察官が実在するかどうか問合せをすると、詐欺グループか本物の警察かの判断が出来ます。

最近では、会話の途中でLINEやInstagramなどのSNSを使った会話などを求めてくる手口もありますが、警察がSNSを使って連絡をとることはあり得ません。

警察は、国際電話もSNSも使いません。ましてや電話で支払いを求めるなどお金の話はまずしません。

ちょっとでも気になったら、警察に直接問い合わせるか、#9110の相談ダイヤルなどを有効活用してください。

【委員】

最近の実体験ですが、カードの不正利用被害に遭いそうになりました。

携帯会社から自分の使ったものではない請求があり、結果的に引き落とされる前だったので、未然に防ぐことができ、カードを止めて新しい番号に変えることが出来ました。

そのカードは外で使うことはなく、ネットで使用していたものだったのですが、ネットショッピングをする際にカード情報などを入力すること自体が危険なことなのではないでしょうか。

【生安課長】

楽天やAmazonなどの大手であればセキュリティが高いので危険性はあまりありませんが、それらのサイトを仮想した所謂フィッシングという手口があり、見た目は本物のサイトと見分けがつかないサイトに誘導されて個人情報を入れて抜かれてしまうこともあります。

あとはショートメッセージに関してですが、これも詐欺に用いられることが多いです。

メッセージに従うと偽装サイトに誘導され、カード情報等を抜かれることもあります。

こまめに請求額を把握、チェックするためにも、カードを利用した都度、カード会社から連絡がくるようなサービスを利用する方法もあります。

そうすれば請求額を細かくチェックできるので、不正利用されたことなどをいち早く知ることが出来ると思います。

【委員】

最近の新聞記事で、警察官が対応していたにも関わらず、詐欺の被害に遭ったという記事を見ました。

それらに対する警察の対策などがあればお聞きしたい。

【署長】

警察官が詐欺グループと会話したが、その警察官が詐欺と見抜けず、結果として、被害者はお金を支払ってしまったという出来事がありました。

この件については、道議会でも議題となりました。

道警察では、本部の生活安全部の担当官が、全道の警察署を回って、地域警察官に対して詐欺の手口を教養し、今では相談者の電話が相手方と繋がった状態である場合は電話を切った上で対応するように徹底しています。

更に言えば、警察官一人で対応することなく、本署への連絡を徹底するなどして組織として対応するようにしています。

【委員】

来年か再来年に、倶知安町内に外国人の季節労働者の集合住宅を建設予定だというニュースを見ましたが、警察としては、外国人に対して色々な指導をする上でも1箇所にとまっていた方が良いでしょう。

【署長】

メリットもデメリットもあると思います。

1箇所に集中するのは、実態把握という観点からはメリットになるかもしれませんが。

私どもも新聞での情報が主なので、まだ何とも言えない状況ではありますが、報道されているとおり1,300人規模の集合住宅であれば、非常に大きなコミュニティとなりますし、多国籍の住宅となるのか、或いは特定の国ごとに地区分けするのかなど、まだ全体像は見えておらず、いずれにしても警察としても対応を考えなければならぬと捉えています。

例えば、交番勤務員を増員させる必要があるかもしれないし、交通安全対策を進める必要性もあるかもしれないと考えているが、まだ全体像が見えてこないというのが現状です。

【委員】

去年の5月ごろ、警察官が訪れてきましたが、なんとなく不安に思い、後日、職場の同僚に警察が家に来たことを話し、警察の業務としてどんな人が住んでいるのかなどを確認するために見回っているということを知りました。

警察官が家を訪れる時期や、立ち寄り先のエリアなどについてお聞かせいただけますか。

【署長】

巡回連絡といって、警察官が管内の各家庭を訪問して実際にお住まいの方と面接し、緊急の連絡先を確認させてもらうという活動をしています。

不在家庭には巡回連絡カードというものをポストに入れて、それに記入してもらって回収するというやり方もあるので、今後も警察官が訪問した際不在であればカードを入れさせてもらうことなどを進めていきます。

事件事故があれば現場に行くという交番勤務員の都合もあって、いついつにどこに行くなどと事前に約束をしてから何うというのは難しいところもあり、不安がられないように意識して進めていきます。

【委員】

事故現場が多い場所なども警察で把握していると思いますが、冬期間、道路が滑ることなどを伝える電光掲示板なども開発が設置するものなのですか。

【署長】

基本的にはそのようになり、国道、道道、町道にそれぞれ道路管理者がいますので、道路管理者側でやっていただいています。

最近、倶知安町などは道路状況が悪ければすぐに通行止めをしているようです。倶知安町のLINEに登録すると通行止めの連絡などがすぐに来ます、

自治体もかなり早めに対策はしているようですが、道路標示についてはお金もかかる問題であり充実しているとは言えないかもしれません。

【委員】

倶知安町などで、交通事故のニュースなどを見れば、『警察の人忙しかったらうな』『警察は大変だな』と一町民として思っていることをお伝えしたい。

【署長】

ありがとうございます。

5 次回の開催予定等

- (1) 開催日 令和7年6月（令和7年度第1回）
- (2) 議題 業務概況説明、交通事故の発生状況等